

映画「めぐみへの誓い」上映会

～拉致問題について考える日～

めぐみへの誓い

-The Pledge to Megumi-

■開催日時

令和7年12月14日(日)

午後1時30分～3時30分 (午後1時開場)

■会場

かいてらす 大ホール

(甲府市東光寺3丁目13-25)

■参加費

無料

■申し込み期間・方法

令和7年10月27日(月)～11月28日(金)

メールまたはFAX

自分を殺しても、きっと生きて帰る。

親子が会えることが奇跡になってはいけない。

12月10日～16日は北朝鮮人権侵害問題啓発週間です。山梨県民のみなさまに関心と理解を深めていただくため、映画「めぐみへの誓い」の上映会を開催します。

この映画は13歳で北朝鮮に拉致された横田めぐみさんを中心に、多くの日本人拉致被害者、特定失踪者、そしてそのご家族の苦悩と愛の闘いを描く映画です。

上映前に**森本美砂さんによる講話**を行います。森本美砂さんは、特定失踪者家族会の事務局次長であり、甲府市出身で特定失踪者の山本美保さんの妹です。

この機会に拉致問題への関心と認識を深め、解決に向けて考えてみませんか。

参 加 申 込 書

ふりがな		
氏名		
連絡先		

主催：山梨県、甲府市 後援：山本美保さんの家族を支援する会
メール：kenmin-shien@pref.yamanashi.lg.jp FAX：055-223-1640
問い合わせ先：山梨県県民生活支援課 055-223-1352



この物語の結末を作るのは
私たち一人ひとりです。

愛する家族に会えなくなるような悲劇は決してあってはなりません。
まして外国の手によって家族が引き裂かれるような犯罪は、
絶対に許すことはできません。

13歳でいきなり拉致され家族と引き離され、
それまで全く知らなかった国で今も懸命に生きる横田めぐみさん。
愛する娘の生存を信じて、救出運動に邁進し続ける滋さん、早紀江さんご夫婦。
二人の幼子を日本に残したまま連れ去られた、当時22歳の若い母親田口八重子さん。

そして映画でも触れていますが、
警察が拉致の疑いが排除できないとする所謂特定失踪者の数は、何と883名にも上ります。

この許されざる事件の真相と、運命に雄々しく立ち向かう人たちの勇気と愛の物語を紡ぎました。
事件に巻き込まれた全ての人々が、再び抱き合い幸せな日々を取り戻す日のために。



綿密な取材に基づいたリアルな描写に涙する。不屈の家族愛の感動作がここに完成しました！

監督・脚本 野伏 翔

菜月 原田大二郎 石村とも子 大鶴義丹 小松政夫 仁支川峰子 坂上梨々愛 安座間美優 小林麗菜

企画:野伏翔 上島嘉郎 佐々木俊夫 総合プロデューサー:松村謙裕 原作:野伏翔 拉致問題監修:荒木和博 助監督:平波亘 撮影:神野誉晃 美術監修:安宅紀史
照明:斎藤徹 音楽:許平和 許真弓 録音:岡部聡 ヘアメイク:榎本愛子 キャスティング:永嶋晶 製作:映画めぐみへの誓い製作委員会 配給:株式会社アティカス